

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間を想定した種々の避難訓練を年2回以外に日頃から意識しながら行っていない。水や食料の備蓄を整えていない。	非難訓練を年2回行っているが、夜間も想定した種々の災害に対する避難訓練を常日頃から行っていき、避難訓練に対する意識を高めていく。水や食料の備蓄を整える。	散歩等で外に出る機会に避難訓練を意識しながらたびたび行っていく。賞味期限を時々確認しながら水や食料の備蓄を整える。	3ヶ月
2	4	運営推進会議に多様な人々の参加を得ていない。	運営推進会議に利用者や家族、多様な人々の参加を求め、意見や助言を得て、介護のサービスの向上に生かしていく。	年6回の運営推進会議に委員で参加していただいている方以外に地域の派出所の警察官や近所の地域の方など多様な方々に声かけして参加を促して行きたい。また利用者も毎回参加できるような運営推進会議を計画していきたい。	6ヶ月
3	5	行政に運営推進会議への参加やホームに来訪してもらえるような機会がないと指摘された。	運営推進会議のオブザーバーとして行政に参加を促していく。	多忙な行政にグループホームの運営推進会議への参加を促すことは恐縮ではあるが、機会があれば参加してもらえるよう要請をしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。